

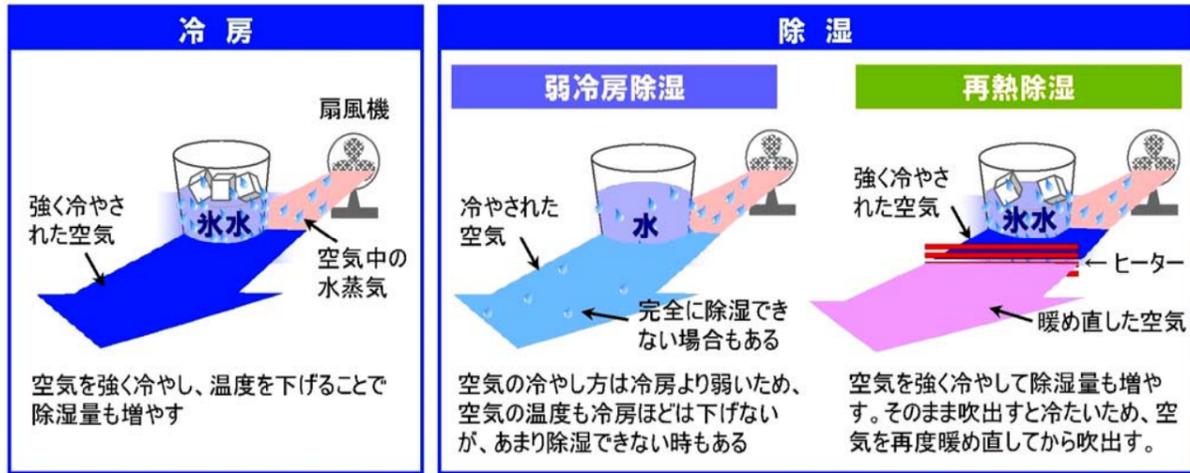
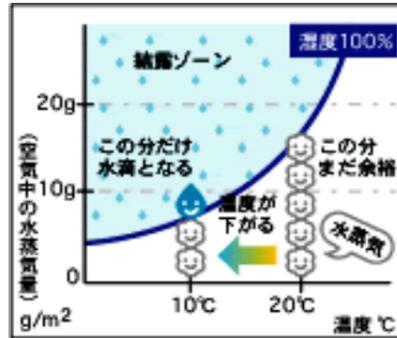


エアコンの冷房と除湿の違いとは



東京電力のインターネット調査によると、梅雨時に6割以上の家庭がエアコンを「除湿(ドライ)運転」し、その多くが、「冷房よりも除湿だけのほうが電気代が安い」と考えていたそうです。ところが、エアコンの機種によっては冷房よりも除湿運転のほうが電気代が高つき、節電にもならないことがあります。新しく機能の多い高級クラスのエアコンほど、このケースにあたるそうです。

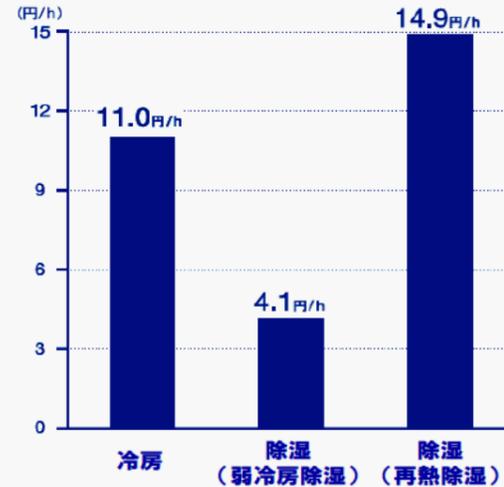
まず除湿の仕組みをご紹介します。空気中の水は冷やされると気体(水蒸気)でいられなくなり、液体(水滴)になります。氷水を入れたコップを部屋に置いておくと、そのまわりに結露が起きるのはこのためです。エアコン室内器の内部には、冷やされた冷媒が通る管(冷媒管)がたくさんあり、これが氷水を入れたコップと同様に、室内空気に含まれる湿気を結露させます。この水は、ドレインパイプを通して外に捨てられます。そうすることで、室内の空気にある水の量が減り湿度が下がっていきます。これが除湿の仕組みです。



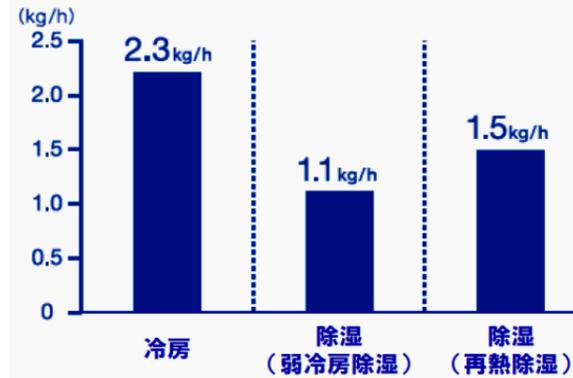
さて、昔のエアコンの「除湿(ドライ)運転」とはほとんどこのタイプでしたが、いわば「弱冷房」というべきものです。冷房すると「冷え過ぎて困る」、という声に対応するため、空気の温度はあまり冷やさず、ムシムシする湿気だけを取り除くよう、通常の冷房運転よりも緩い温度(普通なら吹き出し温度8℃のところを18℃など)で、運転するモードを意味します。しかし、冷媒の温度があまり冷たくなければ、冷媒管のまわりにつく水が少なくなるのはお分かりでしょう。電気代は安くてすみますが、除湿効果は普通の冷房運転よりも劣ります。このため、期待通りの除湿を行うことができません。(続きは最終ページ)



●設定温度24℃のときの各モードのコスト比較



●除湿量の比較



いっぽう、最近のエアコンの「除湿(ドライ)運転」は、「再熱除湿」といって、いったん十分に空気を冷やして除湿をおこなったうえで、室内へ戻る空気を再度暖める運転をおこなっています。このため、再熱除湿の運転はランニングコストがとても高くなります。特に断熱性能の良い家に住んでいる方ほど、冷房運転と再熱除湿運転のランニングコストの差が大きくなるという傾向があり、なんと7倍も違うといったデータもあるほどです。しかし、梅雨時期など気温があまり高くなく湿度が高い季節や、冷房が苦手な方にとっては、やはりこの再熱除湿機能は便利なものになります。

では、この再熱除湿を上手に使うためには、どのようなことを心がければいいのでしょうか。□運転方法を確認しましょう。どうしても再熱除湿が必要なとき以外は、冷房の弱運転にするなどこまめな運転方法の変更をしましょう。□家のすべての窓を締めて使いましょう。1階でエアコンをかけているのに、2階の窓は開いていることがあります。水蒸気はとても拡散性が強く、ドアを締めていてもそのまわりの隙間から出たり入ったりしています。そして、湿度が低い方へ水蒸気は流れてくるのです。このため、再熱除湿

の運転を行う際には冷房以上に家の窓が開いていないかが、ランニングコストに大きく影響します。必ず窓は締めて再熱除湿を使いましょう。□設定温度は高めにする。再熱除湿では、湿度40~60%の間で調整が出来るタイプがあります。そのような機種の場合は、できるだけ湿度の設定を高めにして運転するようにしてください。□換気扇を上手に使いましょう。入浴や炊事など水蒸気が大量に出る時には、換気扇を運転して部屋に拡がる前に外に水蒸気を逃がすようにしましょう。換気扇を動かすと暖かい空気が外から入ってきて効率的ではないと考える方もいますが、入浴や炊事で出る水蒸気をエアコンで取り除く方が、ランニングコストがかかります。

	冷房	弱冷房除湿	再熱除湿
消費電力量(省エネ性)	○ 再熱除湿より少ない	◎ 最も少ない	△ 冷房より多い
お部屋の温度	↓ 最も下がる	→ 少し下がる	→ あまり下がらない
除湿量	💧💧💧 最も多い	💧 あまり多くない	💧💧 多い
こんな時にオススメ	<ul style="list-style-type: none"> 短時間で部屋を冷やしたい時 蒸し暑くて、温度も湿度も大きく下げたい時 	<ul style="list-style-type: none"> 軽く除湿したい時 休日などで運転時間が長い、省エネしたい時 	<ul style="list-style-type: none"> (梅雨寒時期など)湿度は下げたいけど、温度は下げたくない時 就寝時や就寝前など

温度と湿度を大きく下げる場合は「冷房」、軽く除湿したいときや省エネルギーで長時間運転するときは「弱冷房除湿」、就寝時や就寝前は「再熱除湿」などを使い分けをおこないましょう。

瓦版7月号

～見学会報告～

6月25日（土）・26日（日）の2日間、松本市水汲にて完成見学会を開催致しました。お天気が不安定なこともあり、いつもよりちょっと少なめの33組100名様ほどのご来場でしたが、その分お客さまにはゆっくりとご覧いただけたようです。雨の中ご不便をおかけしたりしましたが、ご来場いただきましたお客さま、ほんとうにありがとうございました！！



じゅっ(り)見学中！！



何を覗いているのかな～～？



開放感あふれる吹抜け



無垢の床板は赤ちゃんにも安心♪

★7月は2件の見学会を開催します！

7月9日（土）／10日・・・松本市笹部

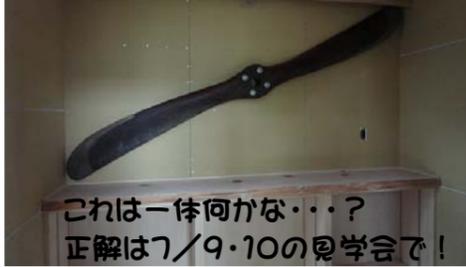
7月16日（土）～18日（祝日）

・・・安曇野市三郷

★8月も見学会開催予定！

8月6日（土）／7日（日）・・・安曇野市三郷

松本市笹部のF様邸 玄関



これは一体何かな・・・？
正解は7/9・10の見学会で！

最新情報は、ホームページにて発信中

木族の家 検索

日本の巨樹紹介

大樹からのエネルギーを求めて

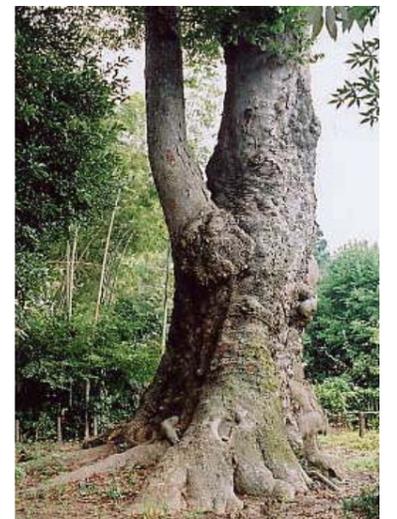
NO. 7 清河寺（せいがんじ）の大ケヤキ

所在地：埼玉県さいたま市西区清河寺 埼玉県指定天然記念物
幹周り：8.5m 樹高：28m 樹齢：650年



大龍山清河寺は、地名の由来となった臨済宗円覚寺派の名刹。延文5年（1360）、初代鎌倉公方足利基氏が、兄竹若の菩提を弔うため、鎌倉円覚寺より仏慧禅師を開山に招いて創建したと伝えられます。ケヤキの名から、清河寺境内にあると見当をつけて訪ねましたが、そこにはなく、南東に150mほど離れた地に立っていました。傍らに小さな祠があり、案内板には「神明社の御神木」とあります。

後日、旧環境庁刊「日本の巨樹・巨木林」で調べたら、所有者は社寺でなく、個人とありました。ケヤキに冠せられた清河寺の名は、寺のことではなく、地名を表しているのかも知れません。周囲を広くとって、根を傷めないよう保護しているのですが、幹の約半面は朽ちて矢われ、樹脂が充填されています。大枝も全て切断されてしまったようです。樹勢がもとに復することは望めないまでも、なんとか少しでも長く、生命の火を点し続けてほしいものです。



～木族の家から、今月のプレゼント～



地震対策
完全マニュアル本プレゼント

地震で生き延びる手段から、被害を最小限に食い止める方法まで、この一冊で十分！

★ホームページの応募フォームより、どしどしご応募下さいませ！！（7月末〆切）★

7月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
2011年	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土	日
	赤口 上棟吉日	先勝 地鎮祭吉日	友引	先負 地鎮上棟吉日	仏滅	大安	赤口	先勝 地鎮上棟吉日	完成見学会 松本市笹部	仏滅	大安 地鎮上棟吉日	赤口	先勝 三隣亡	すまい りんく 発行日	完成見学会 安曇野市三郷	赤口	先勝 地鎮祭吉日	友引	先負	仏滅	大安 地鎮上棟吉日	赤口 地鎮上棟吉日	先勝 三隣亡	友引	先負 地鎮上棟吉日	仏滅	大安	仏滅	大安	先勝	